

PORT INC.

エネルギー領域における

資本業務提携型ロールアップ戦略について及び

株式会社ライフアップとの資本業務提携に関する補足説明資料

ポート株式会社 証券コード：7047

2024.11.13

エネルギー領域 業績推移

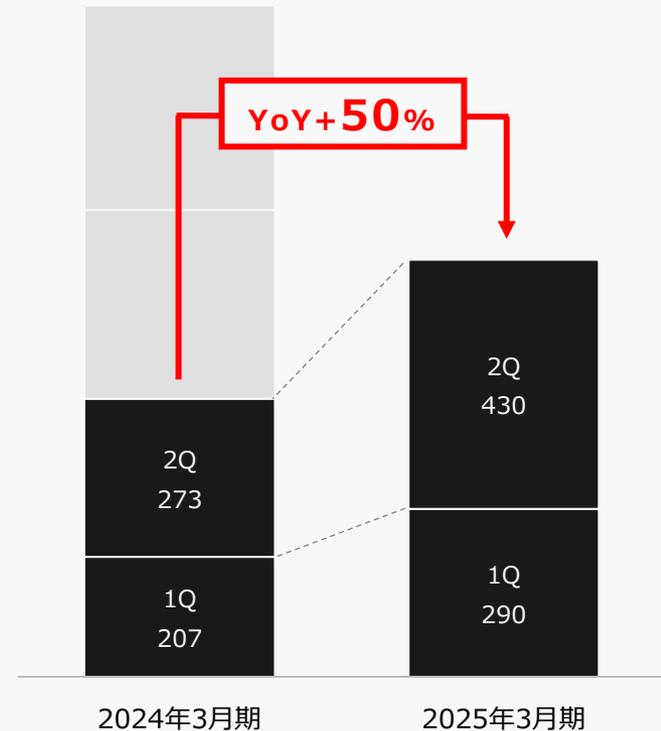
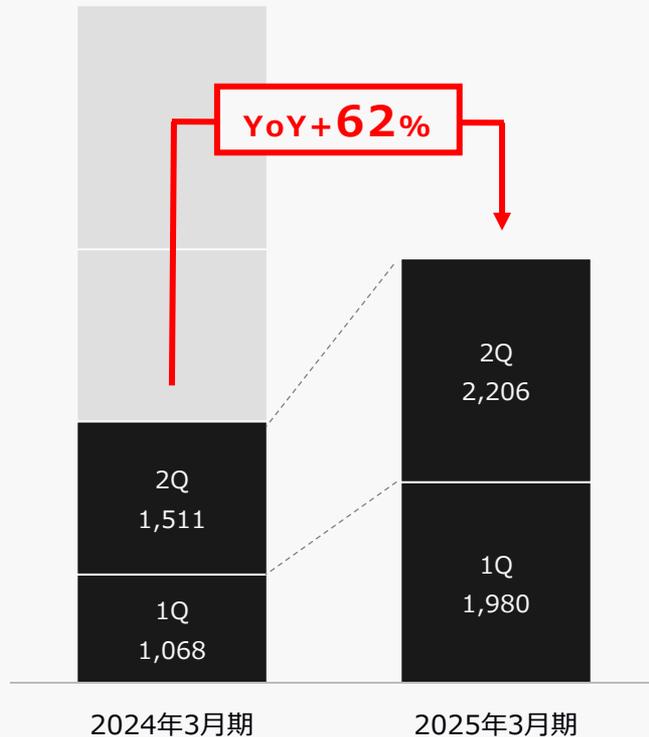
良好な市場環境において、オーガニック成長に加えてM&Aのシナジー効果を発揮し、総成約件数・成約単価ともに拡大。順調なストック収益の拡大も寄与し、今期2Q累計で売上収益・事業利益ともに大幅な増収増益。

売上収益

単位：(百万円)

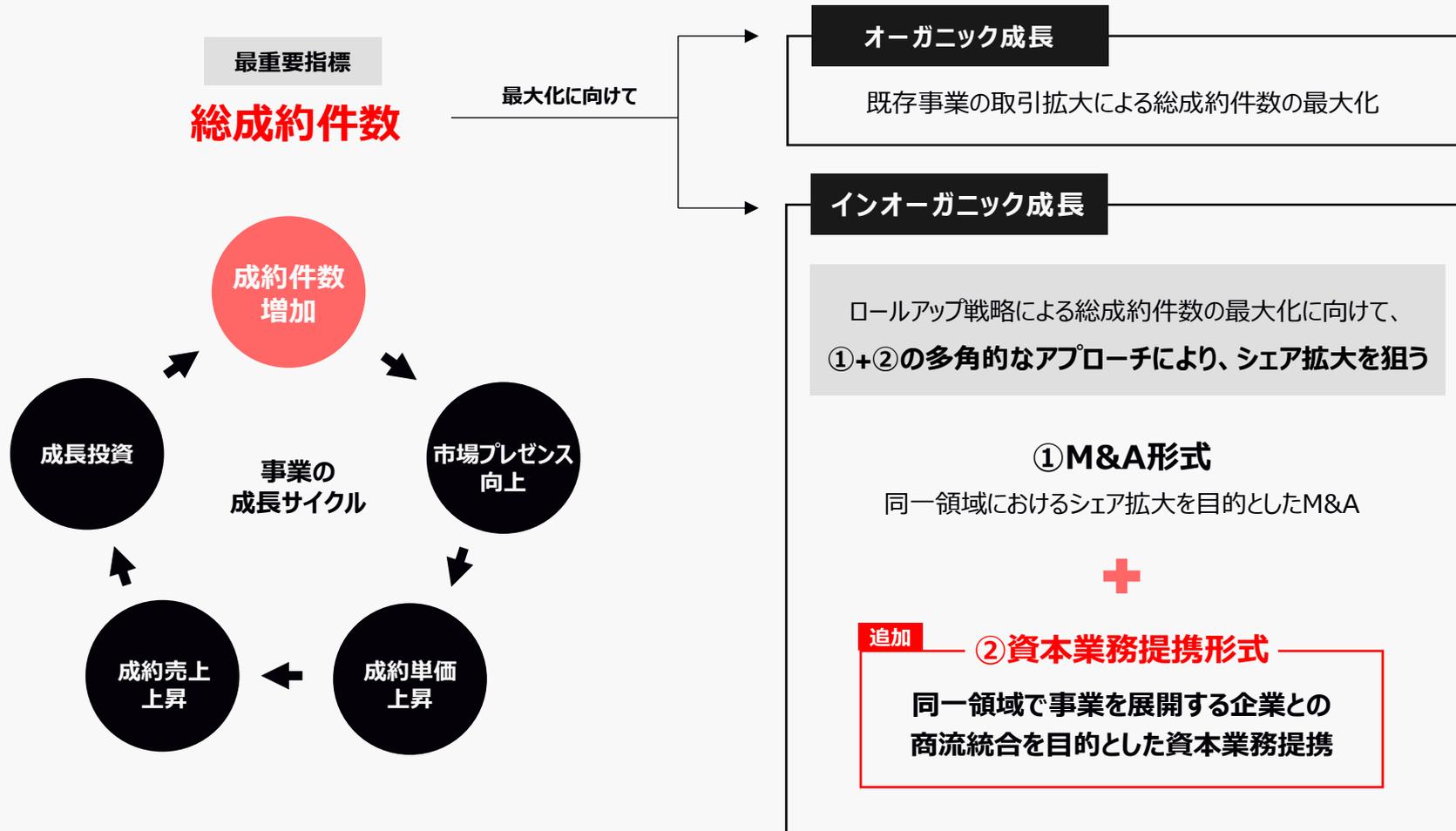
事業利益

単位：(百万円)



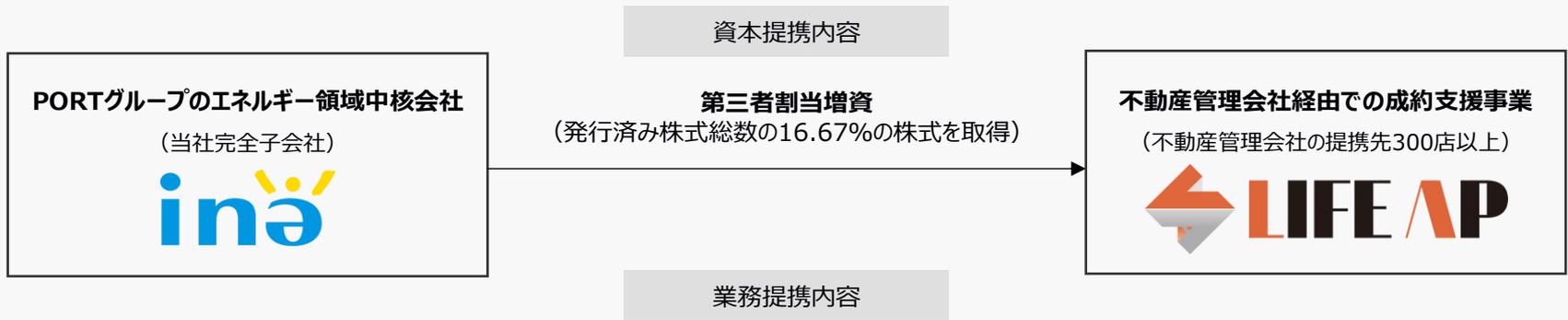
エネルギー領域における成長戦略

最重要指標である総成約件数の最大化に向けてオーガニック成長とインオーガニック成長の両輪で事業を推進。
 新たに資本業務提携形式のロールアップ戦略を加え、エネルギー領域における更なるシェア拡大を目指す。



ライフアップとの資本業務提携

資本業務提携型ロールアップ戦略に基づき、INEを出資主体とした資本業務提携をライフアップ社と締結。
 商流統合による両社の企業価値向上を図るとともに、PORTグループの総成約件数の最大化の実現を目指す。



- ①電気、ガス等の成約支援事業のPORTグループとの商流統合
- ②業界プレゼンスの向上、交渉力の向上による成約単価の上昇、収益性の向上



PORTグループの
総成約件数の最大化

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは現在における見込み、予想及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

PORT INC.

社会的負債を、次世代の可能性に。